

国際ロータリー会長

ホルガー・クナーク

第2790地区ガバナー

漆原 摂子

第3グループガバナー補佐

藤澤 武彦

千葉東ロータリークラブ

会長 鳴海 寿裕

幹事 豊田 雅光

# 第1263回 Weekly Report

2020-2021年度 Chiba-Higashi Rotary Club

## 会長挨拶 鳴海寿裕 会長



皆さん、こんばんは！

10月は、日本独自の特別月間、米山月間でもあります。

米山梅吉氏について少しお話ししたいと思います。米山梅吉は明治元年2月4日、東京芝田村でお侍の子として生まれました。父である和田竹造は米山氏がまだ幼いころに亡くなり、一家は母方のお里である三島に移りました。(米山氏の母は、三島神社の神主さんの娘でした。)

12歳の時に地主で400年も続く農家の米山家から養子に欲しいという話が出て、大家のお坊ちゃんとして沼津中学校へ通い、特別に漢学の勉強に励んでいたようです。ところが旧家の地主として一生を送ることにこれではいけないと思い始めます。米山氏は新聞記者になることに憧れて明治16年12月、黙って家を出て一人で箱根の山を越え横浜まで歩いて行き東京へと3日間かけて出て行きました。明治19年、東京英和学校(今の青山学院)に入学し20歳でアメリカ行きの決意をします。

アメリカ留学を経て、三井銀行、三井信託銀行、三井報恩会、ロータリークラブなどで活躍することとなります。

米山梅吉の生涯を通じての信条は「信じて託す」という人間の信頼関係を基にした公益の精神という

事でした。そしてこの精神を実現したのが公益性を持った事業としての信託銀行業務、社会奉仕事業としてのロータリーや報恩会の活動という事になります。

米山氏は個人的にも社会奉仕活動を盛んに行いました。青山学院への支援、小学校の設立をはじめ学びを志す青年への奨学金支援活動などほとんどは匿名で援助していたそうです。

「人から感謝されるために行っているのではない」と相手からの見返りを求めることも無かったといえます。まさに陰徳の人だったようです。今月は、米山氏について少し認識を深めていきましょう。

なお、12月の例会は、年次総会にあたります。2022-23年度、会長候補につきましては指名委員会を発足しそこで候補者を立てる事に致しました。宜しくお願い致します。

## 幹事報告 豊田雅光 幹事



### 1. 情報研修会の案内

今回の情報研修会のテーマ

- 「ロータリーはコロナに打ち克つ」として、
- ① 新生活様式化における例会開催方法と課題
  - ② ポストコロナにおけるロータリー活動の維持強化

の2点についてパネルディスカッションを行う予定です。

各クラブがどのような考え方でロータリーの維持発展をさせていこうとしているか、大いに参考になるのではないかと推察します。パネルディスカッ

ションの内容は別紙 PDF を添付しますので一読ください。なお、当クラブの発表内容については11月6日(月曜)鳴海会長と打ち合わせ予定です。

## 2. 2021-22年度地区委員ご推薦(立候補)のお願い

下記内容の下線のある委員会への候補者を推薦するよう国際ロータリークラブ第2790地区より案内がありました。

推薦は無いため、立候補される会員様は地区推薦書に記載のうえ、当クラブ事務局にメールもしくはFAXで通知してください。

**なお、締め切り日は 11月13日(金曜)となっています。事務局の都合もありますので11月12日(木曜)までにお願いたします。**

## 会員卓話



薬剤師 松澤 須美子 P P

私の職業は薬剤師です。全く男女差はありません。2018年12月31日現在、全国で311289人おり男性は120545人女性は6割強の190744人です。千葉県には14282人の薬剤師が仕事に携わっております。代表的な職種を話していきたいと思います。

1、薬局・医療機関に勤務または私の様に薬局を経営して調剤業務に携わっている薬剤師です。医師の処方箋に基づき個々の患者さんに合わせて調剤をして安全で正しい飲み方を指導し薬品の管理や販売にあたる仕事をしています。

2、製薬会社に勤務して薬品の研究開発に携わっている者、開発された薬品を病院などの医師に情報提供する医療情報担当者(MR)などがおります。

3、厚生労働省で薬の許可を行ったり、麻薬取締官も薬剤師が担っています。

4、幼稚園・保育園から大学まで学校医、歯科医師と同様に学校薬剤師も必ずおります。この様に薬剤師の仕事は多岐にわたって活動しておりますが、薬剤師はいつ頃生まれたのでしょうか。日本における薬剤師制度は明治時代初期に政府が先進医療制度を取り入れるためドイツから2人の医

師を招きました。当時は医師が診療、調剤処方全てを担っていたので、「医療は医師単独ではなく、医師と薬剤師の双方に寄って成り立つもので早急に薬剤師教育を施すべき」と進言されました。当時診療料より調剤料(薬)で生計を立てていた医師達が猛反発したので、分業制度はなかなか浸透しませんでした。

約20年経った2015年(H27)にようやく分業率が70%を超え、昨年度は74.9%になりました。完全分業が進むにつれて調剤の他に服薬指導を通して医師とは異なる立場で専門的なアドバイスが出来るようになりました。薬の効果や飲み合わせは勿論生活環境や体質によって薬が身体に与える影響は人それぞれ異なるはずですが、医薬分業制度が進み医師と薬剤師双方の専門家の目を通すことで今まで以上に安心して健康的な暮らしを送ることが出来るようになったと思います。そして25年前の阪神・淡路大震災をきっかけに出来た「お薬手帳」が普及した事により、複数の医療機関からの薬の重複を避けることが出来たのです。

武田先生は歯科医師ですからご存知でしょうが、歯科受診の際に骨粗鬆症の薬を飲んでると稀に顎の骨に影響を及ぼすことがあるので必ず薬を飲んでる事を伝えて下さいと指導しています。是非ともお薬手帳の活用をお願いしたいと思います。

ここに居る皆様はある程度の年齢に達していますので、生活習慣病のいずれかにかかっているのではないのでしょうか。糖尿病などは予後不良から合併症が起きやすく、網膜症で目が見えなくなったり壊疽の為足を切断しなければならなくなります。また高血圧症はサイレントキラーと言われ軽くみていると命取りになる事があります。ご自分の病気としっかり向き合い正しく薬を服用する事をお勧めいたします。

以上で、簡単に薬剤師の仕事を紹介させていただきました。

## ニコニコBOX報告

鳴海会長  
松澤バスト会長、会員卓話ありがとうございます

合計 10,000 円  
累計 221,000 円



創立：1991年1月21日  
認証：1991年3月6日  
例会場：ホテルニューオータニ幕張  
点 鐘：毎月曜日 18:30

事務局：千葉市稲毛区穴川3-5-27 上総ビル 303  
T E L：043(251)2790 FAX：043(251)2726  
Email：chiba-higashi\_rc@jazz.odn.ne.jp